

**製品名: アポリポタンパク質 L1/APOL1 ウサギモノクローナル抗体****カタログ番号: AMRe86410**

研究使用のみ

**概要**

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,IP
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	2.5mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質を含む溶液で提供されます。受領日から12ヶ月間安定です。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:200-1:2000,IP 1:20-1:50
分子量	Calculated MW:44 kDa; Observed MW:44 kDa

**抗原情報**

遺伝子名	Apolipoprotein L1/APOL1
別名	APOL; APO-L; FSGS4; APOL-I
遺伝子ID	8542
SwissProt ID	O14791
免疫原	ヒトアポリポタンパク質 L1/APOL1 の組換えタンパク質

**背景**

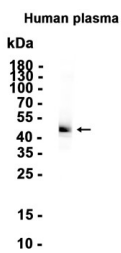
この遺伝子は、アポリポタンパク質 A-I に結合する分泌型高密度リポタンパク質をコードしています。アポリポタンパク質 A-I は比較

的豊富な血漿タンパク質であり、HDLの主要なアポタンパク質です。血漿中のほとんどのコレステロールエステルの形成に関与し、細胞からのコレステロールの排出も促進します。このアポリポタンパク質Lファミリーのメンバーは、体全体における脂質の交換と輸送、および末梢細胞から肝臓へのコレステロールの逆輸送に関与していると考えられます。この遺伝子には、異なるアイソフォームをコードする複数の異なる転写バリエーションが見つっています。[RefSeq 提供、2008年11月]

## 研究分野

-

## 画像データ



アポリポタンパク質 L1/APOL1 ウサギモノクローナル抗体を 1:200000 で使用して、ヒト血漿組織抽出物のウエスタンブロット分析を行いました。